

平成31年2月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「有機化合物」などは減少したものの、「自動車」、「荷役機械」などが増加したことから、対前年同月比6.1%の増加となった。また、輸入額は「液化天然ガス」などは増加したものの、「原油及び粗油」、「液化石油ガス」などが減少したことから、同6.1%の減少となった。

これにより差引額は、685億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	694億円	+6.1%	1,379億円	▲6.1%	▲685億円	▲15.9%
	3カ月連続の増加		11カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	34億円	23倍	増加品目	(1)液化天然ガス	364億円	+9.8%	
		(2)荷役機械	20億円	22倍		(2)石油製品	74億円	+49.0%	
		(3)自動車の部分品	57億円	+23.9%		(3)石炭	27億円	+81.2%	
	減少品目	(1)有機化合物	42億円	▲25.6%	輸入	(1)原油及び粗油	632億円	▲17.6%	
		(2)半導体等電子部品	5億円	▲65.7%		(2)液化石油ガス	38億円	▲31.5%	
		(3)原動機	15億円	▲34.0%		(3)生ゴム	19億円	▲27.6%	
	地域別動向				地域別動向	減少：大洋州、アジア 増加：中東欧・ロシア等			

（参考）ドルレートは、109.66円（前年同月比0.4%、0.40円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。